

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
(この説明書は、必ず保管しておいてください。)

安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■施工上の注意

注意
<ul style="list-style-type: none"> ・ 次のような場所では使用しないで下さい。故障の原因となります。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 高温、高温となる場所・腐食性ガスのある場所・可燃性ガスのある場所・可燃性ガスが漏れる恐れのある場所 ・ 極端に塵埃やオイルミストが多い場所・振動、衝撃のある場所 ・ ノイズ、電界、磁界の多い場所・塩分を多く含んだ環境・導電性粉塵（カーボン繊維、金属粉など）のある場所 ・ 扉開放時には必ずボデー下に設置されているドアストッパをドアに掛けて扉を固定して下さい。固定しない場合、ドアが閉まりけがをする恐れ、及び強風にあおられた際などドアに過剰な力が加わった場合にドア及び遮光板が変形する恐れがあります。 ・ キャビネットへの取付機器許容質量は、全機種 30kg です。 機器取り付けの際、許容質量を超えて取り付けると、マウントユニットが変形、落下し、機器の故障やケガの原因となる可能性があります。 ・ 十分な強度のある壁面に確実に固定してください。 強度が十分でない場合、キャビネットが落下し、機器の故障やケガの原因となる可能性があります。 ・ 換気扇は定格電圧（100V）でご使用ください。故障の原因となります。 ・ キャビネットを設置する際にはキャビネットを足場にして作業をしないで下さい。キャビネットが変形する恐れがあります。

■換気扇に対する使用上の注意

危険
・ 換気扇の不具合が原因で人命並びに社会的に重大な影響を与える恐れがある場所には使用しないでください。

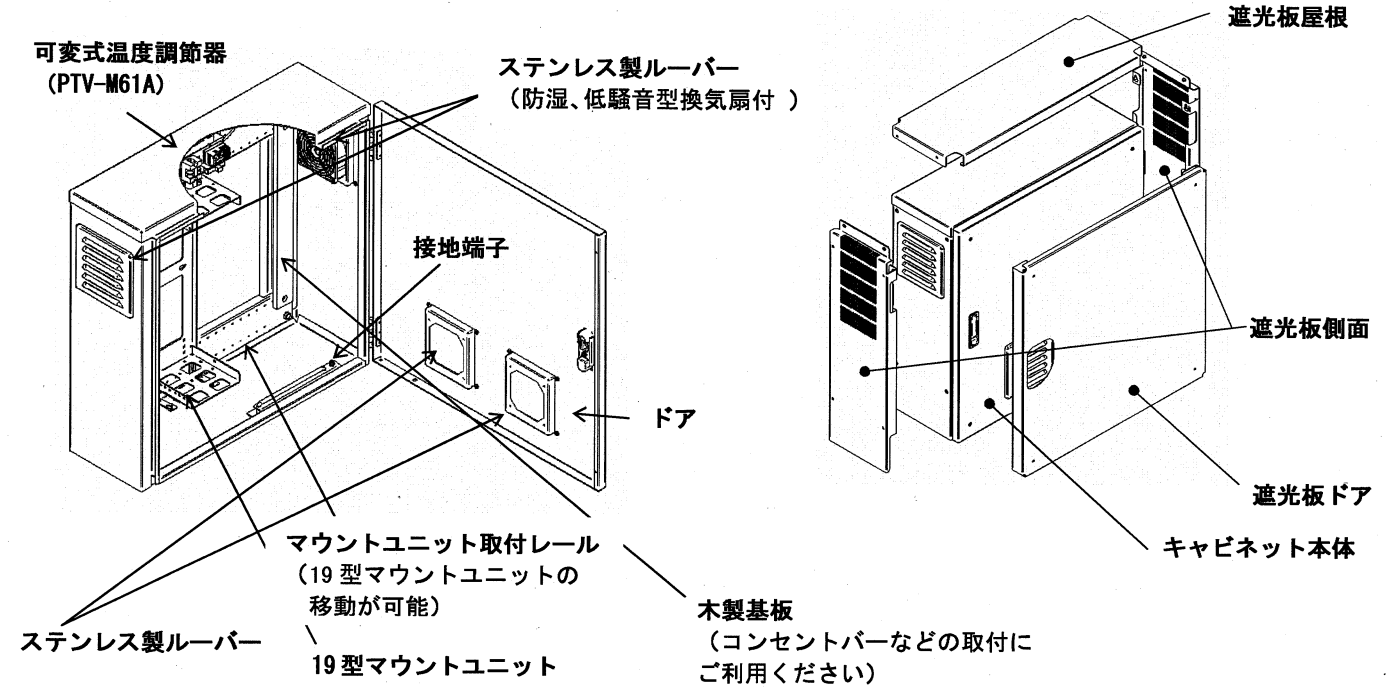
注意
<ul style="list-style-type: none"> ・ 換気扇は精密機器ですので振動・衝撃などを与えないでください。故障の原因となります。 ・ 保守・点検は定期的に行なってください。 ・ 保守・点検の際は必ず電源を切り、換気扇の羽根が停止した事を確認してから行ってください。

■換気扇に対する注意

注意
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div> <p>けがの恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ フィンガーガードを外さないでください。 ・ ファン回転部に指や異物などを絶対に入れないでください。 ・ 保守・点検作業は定期的に行い、必ず電源を切り、換気扇の羽根が停止した事を確認してから行ってください。 </div> </div>

■本体構造・各部名称

■セット内容 (ATHR-D)

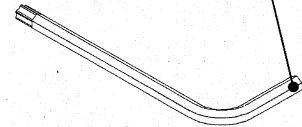


※上図は ATHR (防水・防塵パッキン付) の仕様です。
ATHR-D は両側面、天井、ドアに遮光板が付きます。

■付属品

部品名	数量
キーセット	1 個
遮光板取付ネジ用工具 (L型レンチ)	1 本
遮光板取付ネジ (特殊ネジ)	16 本 (ATHR-D のみ)
防水キャップ (ゴム製)	16 個 (ATHR-D のみ)

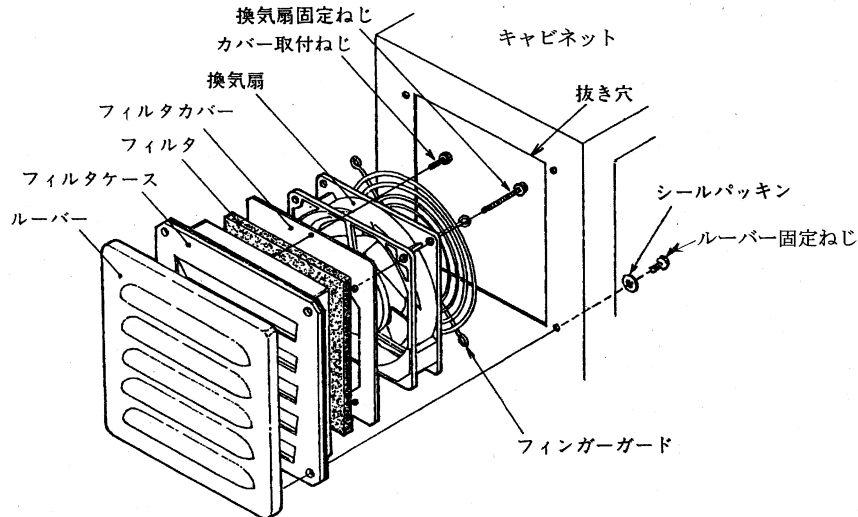
こちらの先端は
使用出来ません。



※遮光板取付ネジ用工具 (L型レンチ)

■ステンレス製ルーバー (防湿、低騒音型換気扇付)

【各部名称】



【仕様】

定格電圧 (V)	周波数 (Hz)	定格電流 (A)	起動電流 (A)	入力 (W)	使用温度 (°C)	使用湿度 (%)	最大風量 (m ³ /min)	最大静圧 (pa)	騒音 (A 特性) (dB)
AC100	50/60	0.14/0.12	0.32/0.31	13/12	-10~+70	95 以下	0.54/0.53	28/24	約 39/38

注) 1. 最大風量、最大静圧の測定方法は、ダブルチャンバー方式です。
2. 定格電圧は単相 (50/60Hz) です。
3. フィルタは、モダアクリル・ポリエステル製、除塵率 80%
4. 騒音はルーバーに取り付けた状態での数値を示します。

■遮光板取付方法（A T H R-Dのみ）

※キャビネット設置後でも取付け可能です。

1) インサートナットに対して

防水キャップを奥まで差し込みます。

（図1：16箇所）



注意 防水キャップは確実に奥まで差し込んでください。差し込みが不十分だと雨水が浸入し内部機器の誤動作の原因となる恐れがあります。

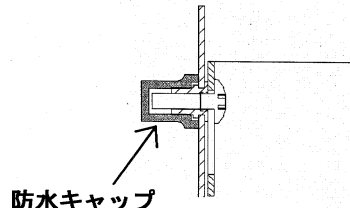


図1

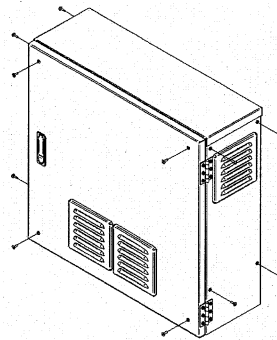


図2

遮光板取付ネジ

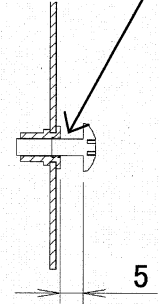


図3

2) キャビネット外面のインサートナット部分

（図2：12箇所）に付属の工具を使用し

遮光板取付ねじを5mm程度間隔を空けた状態まで取り付けてください。（図3）

3) 遮光板ドア及び遮光板側面をダルマ穴に

引っ掛けます。

遮光板の外側にある穴から付属の工具を通して取付ネジを締め切ります。（図4）

（推奨締付トルクは176～245 N・cmです。）

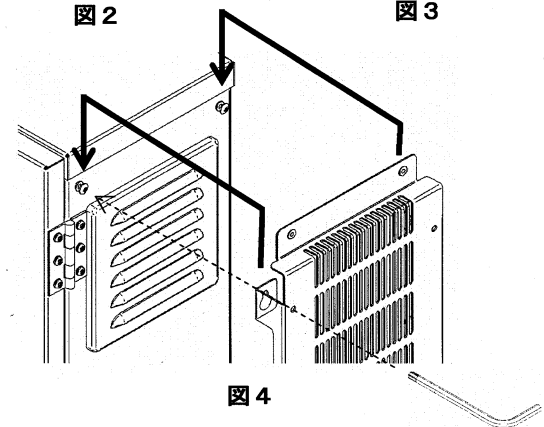


図4

4) 遮光板側面のインサートナット部分に

遮光板屋根の側面の穴が合うようにかぶせて

外側より遮光板取付ネジにて取り付けます。（図5）

※遮光板屋根には前後があります。背面より出張らないように取り付けてください。

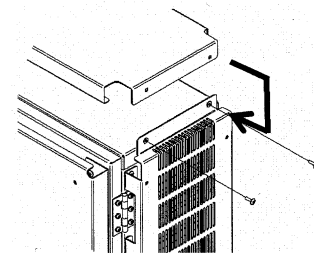


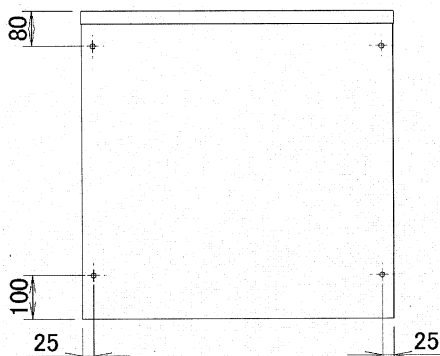
図5



注意 取付ネジは確実に締め切ってください。締付が不十分だと遮光板の脱落等によりけがをす恐れがあります。

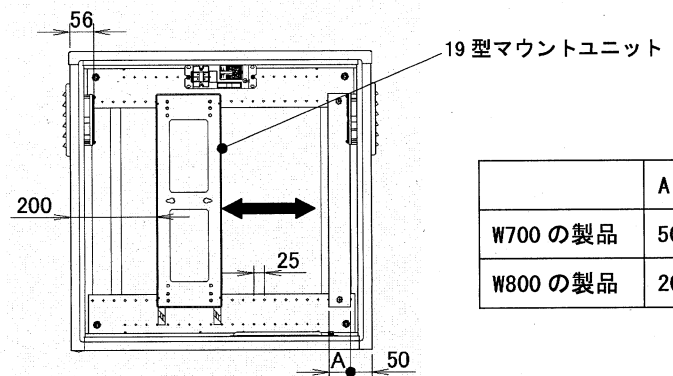
■キャビネットの取付けについて

キャビネットを設置する際は、ボデー背面に穴加工した後取付けてください。取付け穴推奨位置は下図を参照願います。



■19型マウントユニット取付け位置移動について

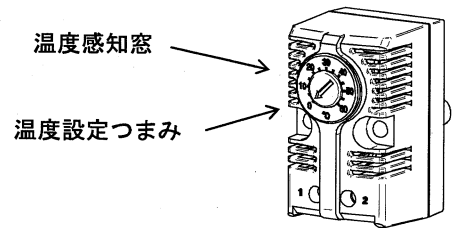
19型マウントユニットの位置は左右方向（25mmピッチ）に移動可能です。



	A寸法
W700の製品	50mm
W800の製品	200mm

■可変式温度調節器 PTV-M61A

可変式温度調節器で換気扇の ON, OFF を行うことにより、キャビネット内の最適な温度管理を行うことができ、同時に経済的な省エネ運転が行えます。出荷時の設定温度は 40℃ となっておりますので、内部発熱、設置場所に合わせて設定温度を調節してください。

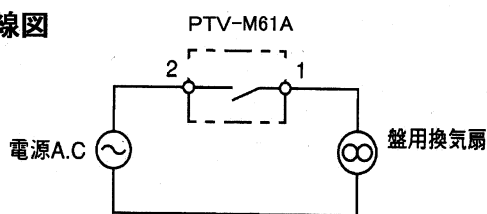


【仕様】

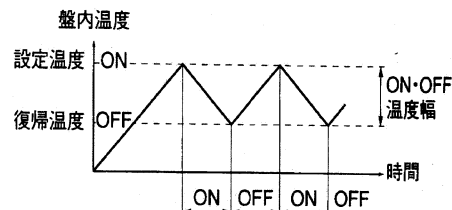
品名記号	外形寸法 (mm)			温度定格			接点形式
	ヨコ	タテ	フカサ	設定範囲	ON, OFF 温度幅	温度公差	
PTV-M61A	31	53	40	0~60℃	約 7K (℃)	±4K (℃)	a 接点 (動作時 ON・復帰時 OFF)

【換気扇と可変式温度調節器の組み合わせによる結線回路及び運転状態】

結線図



運転状態

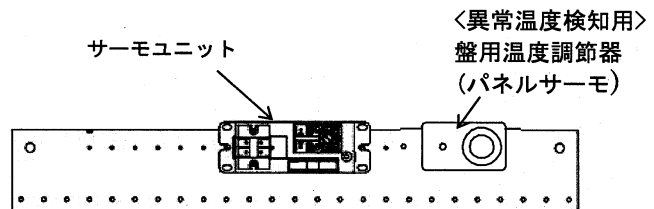
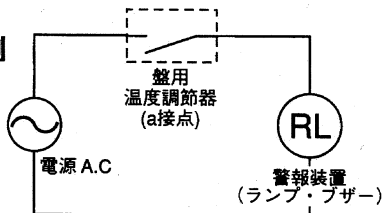


盤内温度が動作温度まで上昇すると換気扇が始動しキャビネット内を冷却し、復帰温度まで下がると停止します。

※異常温度検知用として盤用温度調節器（パネルサーモ）を取付けることができます。

（盤用温度調節器（パネルサーモ）型番：PT-60A, PT-50A, PT-40A, PT-30A, PT-20A, PT-10A, PT-C40A, PT-C40A, PT-C30A）

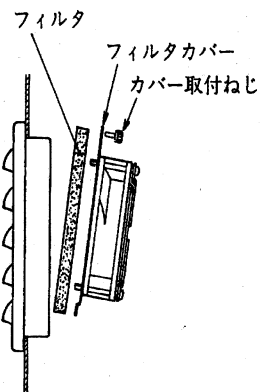
結線図例



■保守点検

ステンレス製ルーバー（防湿、低騒音型換気扇付）

- フィルタは定期的に変換又は清掃を行ってください。
（フィルタは1週間に1度以上清掃し、1年間使用したものは交換することをお奨めします。）
尚、交換用のフィルタは SLS-F17 を別途ご用意ください。
- フィルタ取外し方法
カバー取付ねじを外し、フィルタカバーを取り外してください。
- フィルタ清掃方法
 - ・ 圧縮空気による吹き付け。
 - ・ 掃除機による清掃
 - ・ 水槽内での押し洗い。（中性洗剤を湯（40℃程度）に5：95の割合で薄めた液に一昼夜浸漬後、押し洗いをして清水によりすすぎ洗いをして下さい。尚、洗浄後は自然乾燥を行ってください。
 - ・ 換気扇は寿命がありますので定期的に変換を行ってください。交換の際は別途ご用意ください。



注) 取付けの際は換気扇の風向に注意してください。風向、羽根の回転方向は換気扇側面に表示してあります。

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。

また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は 2009 年 6 月現在のものです。